



医療機関が深刻な内臓疾患を抱える中東の患者を受け入れていたほか、中東も患者誘致に力を入れる。神戸市は中東マネーを使って世界的な先端医療の拠点を目指す。

アブダビ側は日本の医療技術の獲得も狙う。医師を派遣し、中東地域に多い糖尿病などの治療技術や臓器の移植技術を吸収する。中東全域からの患者も受け入れ、将来はアブダビに提携病院をつくる構想もある。医療に限らず、最先端で成長の見込める産業分野には成長の果実を得ようとするオイルマネーが流入してくる公算が大きい。